

国立市(第5期基本構想)第1次基本計画(原案)についての意見一覧

実施期間：平成27年11月26日(木)～12月18日(金)

提出者：34名

提出者数は、タウンミーティングにおいてご意見をいただいた方の人数を含む。また、本件と同時に意見募集を行った第5期基本構想(素案)についての提出者を含む。

「国立市(第5期基本構想)第1次基本計画(原案)についての意見募集(パブリックコメント)」のご意見と、パブリックコメント期間中に実施した「基本計画タウンミーティング」のご意見を一覧にしたものです。意見交換の中でご回答済みの質問を含んでおりますが、ご参考にすべてを掲載します。

基本計画原案全体について

No.	該当ページ	意見の概要
1	-	これまでの計画は、現在までどの程度、実行・実現できたのでしょうか。こんなに細かくたくさんのことを相談して文字にしても、結局どれだけのことを実現し、市民が受け止めたのを感じていかなければ、ただの「絵に描いた餅」になってしまうと思います。
2	-	政策9自治体経営には施策28～32の5つ施策がありますが、施策33として、組織の見直しや人件費の見直しを記載して、高給批判の強い職員給与について抜本的な対策を講じてもらいたい。 公共施設の見直しやごみの有料化など市民に対して厳しい施策がこれから行わざるを得ないのは間違いないのですから、市役所においても市民から言われる前に見直していくべきであると思います。ただし、職員の数が足りないのではないかと思うので、職員数を削減するのではなく、総人件費をそのままにして職員数を増やすことが必要であると思います。市報の人件費の数字を見ても、退職金も平均給与も客観的に高いと思います。
3	-	三鷹市においては「経常収支比率概ね80%台を維持(特殊要因による場合にあっては90%台前半に抑制)、公債費比率概ね10%を超えないこと」というようにある程度の財政目標を基本計画においても明示しているが国立市においても明示してはどうか。
4	-	基本計画について、今後予算のウエイト配分のようなことにも踏み込んで記載がなされるのでしょうか。それとも、目標として掲げられるということなのでしょうか。
5	-	展開方向の測定する指標という項目が、すべて検討中となっておりますが、これはいつ頃に決まるものなのでしょうか。
6	-	他の地区(特に国立駅周辺)に比べ、泉地区に対する政策が少なかったり、どんどん置き去りにされている気がする。コミュニティバスの路線がなくなった代わりに導入されたコミュニティワゴンの料金は高いなど、一向に泉地区が開ける気配がなく、島流しの気分である。
7	-	国立市の強みの一つの良好な住環境があると考えられる。今後もその強みを守り、伸ばしていくためには住宅政策は非常に重要なものになると考えられる。したがって国立市においても基本施策の一つとして「快適な住環境の創出」などの項目を作り、最低敷地面積の策定や長期優良住宅の推進などをもちこみ、良好な住宅ストックを維持、創出する政策を考えるべき。例えば三鷹市に置いては良好な住環境の推進を維持するための項目を置いている。

「政策1 人権・平和・男女共同参画」について

No.	該当ページ	意見の概要
8	7	広島や長崎のような直接の原爆被害がない国立市において、平和都市宣言をし、原爆被害の伝承に取り組んでいることは、非常に良いことである。このような他市であまり行っていないことに取り組むことは、文化都市としてのPRの機会にもなると思う。
9	8	男女共同参画について、LGBTに言及されていますが、都内の自治体でLGBTの方々への施策を打ち出してきています。国立市では、LGBTの方々への具体的な施策や計画はあるのでしょうか。
10	8	LGBTに関して、思春期の子どもたちについては、自分は何かほかの子と違うといったことを感じるなどあると思うので、配慮が必要であると思う。

「政策2 子育て・教育」について

No.	該当ページ	意見の概要
11	10	子育て環境の充実の中で現状と課題、及び展開のどの部分でも、離婚時、及び別居時において子どもの連れ去りと奪い合いの紛争が激化しており、生き別れになる親子が膨大にでている事実についての記述が一切ない。離婚・別居時におけるその後の養育の分担についての相談体制、及び取り決め促進の体制整備について施策に盛り込んでほしい。 また、保育園・幼稚園、学校において、双方の親が養育・教育にかかわる体制や登録方法について実現すべきだ。 養育費や児童扶養手当等の支払いについても別居親の支払い状況を把握し、行政による手当が適正になされる体制をつくるべきだ
12	10	若い世代は、不景気が続く中、共働きしなければ暮らしていくのが難しい時代である。彼らが市内に住み続けられるよう、団地等の再整備に関する施策に力を入れるとともに、保育園の充実を中心とした子育て施策にも力を入れていくべきである。
13	11	子どもがほしいと思っているが、仕事を休めるかわからない、どういった制度・サポートがあるか分からず子作りを躊躇する例がある。そのため「妊娠から」ではなく「妊娠前から」のサポートが必要と考える。
14	14	困難を抱える若者も支援の対象となっていることを考えると「地域ぐるみでの子育て支援」としたほうがよいのではないかと。そのほかにも基本施策の中に若者へ特化した項目立てをできないか。
15	14	基本施策4「地域ぐるみでの子育て支援」の展開方向4として「子どもの貧困対策」を追加してもらいたい
16	14	基本施策4「地域ぐるみでの子育て支援」の展開方向1「ありのままの自分でいられる場所づくり」の手段の記述を以下のとおり変更してもらいたい 「ひきこもりなど課題を抱える子どもや若者の支援体制を構築するための検討を進めます」「構築します」

「政策3 生涯学習・文化・スポーツ」について

No.	該当ページ	意見の概要
17	22	文化芸術振興基本法が国の方で制定され、その法内で、任意ではあるが芸術振興計画の策定が推奨されている。国立市では現在この計画がなく、アートビエンナーレを進めていく中で、何を主たる目的にしてよいか迷う場面があった。国立市としてこういう方向性の芸術に力を入れていくといった指針みたいなものがあれば、より活動しやすかったと感じているため芸術振興計画の策定を検討していただきたい。
18	23	国立市の新規公共施設には美術品を置くなど芸術が息づくまちづくりを意識してはどうか。
19	25	図書館資料のデジタル化を求む。
20	30	基本施策8「スポーツの振興」の展開方向2「スポーツ環境の充実」の手段に、「公園への健康遊具の設置を図ります」との記述を追加してもらいたい

「政策4 保健・福祉」について

No.	該当ページ	意見の概要
21	31-37	弱者目線が足りないと考えます。健康にしる高齢者にしる「格差の問題」が取り上げられていません。国立市の中では、少数者のためネグレクトしたかも知れませんが、是非、貧困者・特に高齢者の・・・の健康・介護の施策を打ち出してほしいです。高齢者については、今、元気な高齢者がますます元気になる、元気を維持する施策に重点が置かれているように読めますが、貧困のためやりたくてもやれない人に対するあたたかい手を差し伸べて欲しいです。健康面での医療格差もわかりです。
22	41	低年金受給者、低収入者のための低家賃公営住宅の増設

「政策5 地域・安全」について

No.	該当ページ	意見の概要
23	44	防災体制の施策について、特に「防災都市づくり」の具体的な施策を教えてください。
24	44	防災インフラの一つとして「R水素」の仕組みを検討してください
25	44	防災対策として、地域や自治体の中で電気や水道などのインフラの復旧体制の充実についても検討いただきたい。
26	47	落書き問題について、駅周辺で落書きが散見されるところがあり、景観を侵害していると思う。基本構想や基本計画について記述がなかったため、ぜひ触れていただきたい。
27	48	安心・安全のまちづくりの中で、自治会等に対して、防犯灯への補助とありますが、防犯灯の意味が分からなく、防犯カメラのようなものも入るのでしょうか。

「政策6 環境」について

No.	該当ページ	意見の概要
28	55	国立市の大きな魅力の一つは自然の豊かさにあると思う。ハケ下や城山などの魅力をもっとPRしていく必要があると感じる。
29	55	農業用水は冬になると止まってしまうが、流れている景色は非常に美しく自然が豊かな印象を与えるため、通年で流せるようにできないのか。
30	55	日野市では、子ども達が年間を通して流れている農業用水を利用して遊んでいる姿を見かける。国立市でも是非実現してほしい。
31	55	谷保地域にある湧水周辺の草刈りを市役所をお願いしたが、一向に刈ってくれる気配がなく、湧き場自体が縮小してしまっている。水源を子どもの遊び場として考えているならば、きちんとした整備を検討してほしい。
32	59	基本施策18「環境の保全」の展開方向3として「飼い主のいない猫との共存可能なまちづくり」を追加してもらいたい
33	61	ごみの審議会の中間答申が出されたと認識しているが、その時にも申し上げたが、審議会の答申を受けた後、市で方針を決定すると聞いています。今回の基本計画では家庭ごみの有料化に取り組みますと断定されていますが、これはこの方向になっているということによろしいでしょうか。

「政策7 都市基盤」について

No.	該当ページ	意見の概要
34	63	自宅周辺や矢川から農協にかけての道路など下水道工事を行ったところがあるが、アスファルトの打ち直しを中央部分のみしか行っていないので、降雨時は両脇に水が溜まってしまい歩けなくなってしまう。これも一向に直る気配がないため検討してほしい。
35	63	実行計画の一つである地域交通計画では、富士見通り、旭通り、甲州街道などの十分な歩行者空間の確保が課題であるとの記載がある一方、アクションプランには解決策の記述がなく、それを認めているのが基本計画だとなるとあまり意味のある計画とは言えない。
36	63	道路上の工作物をどのように取り扱っていくかという記述が基本計画には盛り込まれていない。道路上の景観や歩行空間の確保には、道路標識等の道路上の工作物を撤去することが最も効果的であると考えため、検討を行っていただきたい。
37	65	南部地域は元々街路灯が少なく暗い地域があるのに、街路灯は設置されているのに電気がついていない箇所が散見される。夕方から夜にかけての巡回等を実施して電気が消えてしまっている場所、暗い場所をきちんと把握してほしい。
38	67	大学通りの自転車レーンが一方通行となっているが、一方通行にする理由がわからないのと不便である。一方通行にする必要はないのではないか。
39	68	若い世代は、不景気が続く中、共働きしなければ暮らしていくのが難しい時代である。彼らが市内に住み続けられるよう、団地等の再整備に関する施策に力を入れるとともに、保育園の充実を中心とした子育て施策にも力を入れていくべきである。

「政策8 産業」について

No.	該当ページ	意見の概要
40	83	国立市の大きな魅力の一つは自然の豊かさにあると思う。ハケ下や城山などの魅力をもっとPRしていく必要があると感じる。(ほか同様の意見1件あり)

「政策9 自治体経営」について

No.	該当ページ	意見の概要
41	88	道路などは国立市だけではなく、周辺市との連携が必要であると思うが、周辺市との連絡会のようなものは開催しているのか。
42	89	「個人評価結果の処遇への反映を検討します」との表現を「個人評価結果の処遇への反映を実施します」に改めてもらいたい
43	89	民間企業への出向は、必ず行うように明記してもらいたい
44	90	現在、情報化社会の課題の一つとして、高齢者がインターネットやコンピュータを使いこなせず、情報取得に格差が生じるデジタルデバインドというものがある。しかし、こと行政情報に限っては、紙ベースでの情報発信が大部分を占めることにより、通常インターネット等を通し情報を取得している若者世代が情報を得にくくなっているという、いわゆる「アナログデバインド」という課題があると感じており、もう少しそれについて改善をお願いしたい。その中でも、公民館や芸小ホールなどで行われている催しに関する情報提供はもっと積極的に行われるべきであり、ホームページ上に各種催しを掲載するだけでなく、ツイッターやライン等を駆使しながら、市民が欲しがっている情報を届けるような仕組みを活用してほしい。また、公民館の講座等については動画での配信も検討し、忙しい人や公民館から遠い地域の人たちも楽しめたり、学べたりするような環境を作っていただきたい。
45	91	高齢者などICTの利用が苦手な人ほどICTを活用できれば便利になることを考えるとデジタルデバインドいわゆる情報格差の解消に取り組む必要があるのではないか。
46	91	基本施策29情報の積極的な発信と共有・保護に関して、「国立市ホームページの多言語対応」を盛り込んでほしい。 理由:ある懇談会で、外国籍の市民から「国立市の情報がわからない」との意見が出ました。市のウェブサイトを見ると、歴史やまちの風景等のみ翻訳されておらず、「今」必要・知りたい情報が日本語でしかわからない状況です。他市では翻訳ソフト等であらゆる情報が多言語対応になっています。
47	98	公共施設マネジメントについて、市の説明会も別途あり、また、議員報告会においても説明がありました。その中で、更新や維持管理の費用が多額となるので、現状の規模の公共施設は難しいとのことでした。これまで、財政改革の方針の中で、体育館の使用料やごみの有料化や職員給与の見直しなどが挙げられていましたが、この公共施設の課題については、その方針には一切触れられていませんでしたが、ここにきていきなり出てきたことについては何かあるのか教えてほしい。

48	98	<p>少子高齢社会において、予算が今以上に大きくなることは考えられない中で、今ある施設をすべて維持管理していくことはできないとこのことですので、今後の公共施設は減らす、あるいは、学校であれば統廃合をしていく方向しかないということは議論の余地がないと思います。</p> <p>そうした時に、市民体育館やプールに何億円もの税金を投じて維持していく時代ではないと思う。民間にもジムなどが運営されており、そちらを活用していただくという方向に持っていくべきではないかと考えます。</p> <p>現在、市民体育館には3億円の補助金が出ていると思うが、例えば、民間のジムを利用している市民に対して、月の会費が1万円なら5千円か3千円分の補助券を交付するなどすれば、維持管理や高額トレーニング機器を用意する必要もないので、莫大なお金をかけなくてすむのではないかと思います。</p>
49	98	<p>(上記の意見に対して)なるほどと思う反面、子どもたちなどがスポーツをする際のコートは広い体育館でないといけないであるとか、小中学校の体育館が使えるのだろうかなどを考えながら、着眼点は面白いと感じました。</p>

その他

No.	該当ページ	意見の概要
50	-	消防団第6分団の器具置場が高架下に移設されて、消防用ホースを乾す場所の確保が課題であり、近くの北福祉館や公園などに設置できないかとのことだが、ポールを建てて、乾すためのロープ等もあるので、残地などの誰でも入れるような形ではなく、鍵のかかるような場所に設置する方が望ましい。北福祉館は設置できる可能性があると思うので、指定管理者である運営委員会に相談してほしい。
51	-	立東地区の商業について、「オリンピック」のお店で日用品は概ね賄える。その他はほとんどのお店がやめてしまい、コンビニと郵便局など数件のお店が残っている程度である。お店をやめてしまった方々も含め、商店会はあるが、立東地区の商店街を今後どのようにしていくかは、市役所にお任せするしかないような状況である。
52	-	中央線の高架下の西の方、立東地域のあたりに「nonowa」ができるという話は本当か。
53	-	「オリンピック」のお店の南側の立川境に住んでいる。中央線の高架化に伴い、国立駅から側道がずっと出来上がったが、立川の緑川通りまでの200メートルぐらいは、立川市になると思うが、細い曲がりくねった道になっている。見たところ、家もなく、土地は確保されているようであるが、なぜそこだけ止まってしまっているのか。国立の都市計画においてどのようにしているのか。
54	-	北第一公園の「東京のへそ」があるが、市民の方へのPRが足りないのではないかと。こういったものかのプレートは置いた方がよいのではないかと。
55	-	今の時期は、大学通りの落葉が非常に多く、自転車に踏まれることで、粉末になり、泥状態になり堆積している。国立市において桜を売りにするのであれば、メンテナンスの方にも目を向けてやっていかなければならないと思う。
56	-	市役所のサービスが広がってきていて、サービスが良くなってきている。一方で、職員の方が、市民の方と密着ということで広げすぎている。この境界を運用上よく考えていただければと思います。例えば、朝顔市などにも販売応援に来ていただいている。個人のボランティアであればそれは別ですが、広げていくと行きがたない。行政として、どこまでやるのかという境界線をガイドラインのようなものでお持ちになっていた方がよいのではないかと。
57	-	国立市のふるさと納税について詳細を聞かせていただきたい。

誤字・誤謬のご指摘

No.	該当ページ	意見の概要
58	63	現状の課題の記述の38パーセントを、他の記述とあわせて38%と表記してもらいたい
59	77	現状と課題の記述の「平成26年3月」等の数字が全角になっている点を、他の記述とあわせて半角にしてもらいたい
60	81	「仕組づくり」を他の記述とあわせて「仕組みづくり」に改めてもらいたい